

文化講演会が開催されました 広さ深さ多様性の「インドの魅力」に触れた一日でした

3月18日（火）2024年度文化講演会がブラッツ習志野市民ホールで開かれました。今回は「インドの魅力」をテーマに3部に分かれての内容でした。

会場のロビーには、インド大使館から提供された工芸品、伝統衣装、観光パネル、パンフレット、習志野市に寄贈された書籍などが展示されて、インドの雰囲気を作って来場者を客席へ誘っていました。

第1部は在日インド大使館ヴィヴェーカーナンダ文化センター所長のカニカ・アガーワルさんの講演でした。ステージの大スクリーンを使った画像とともに、宗教、歴史、言語、科学技術、発見、教育、お祭り、料理、舞踏、服装、観光、スポーツなどなど、長い歴史と広い国土、そして多くの民族による多様性に富んだ文化を説明してくださいました。英語による説明でしたが、同行スタッフによるていねいな通訳でわかりやすかったです。インドと日本は仏教を通して古くから深いつながりがあり、今後も相互理解をさらに進めることの必要性を強調していました。

休憩をはさんでの第2部は「椅子ヨガ」の紹介でした。講師は大使館専任ヨガ講師のDr. サンジェイ・クマールさん。今回は椅子に座ったままできる椅子ヨガです。クマールさんのやさしいリードで会場の参加者もその場で実践。はじめはぎこちなかった動きが徐々に大きく活発になっていきました。声を出したり笑いを誘われたり、リラックスした楽しいヨガ教室となりました。

そして最後の第3部はインド舞踊カタクダンスが披露されました。出演は前田あつこさんとカダムジャパンのみなさん。インドの古典舞踊は足首に鈴をつけて独特のリズムでステップを踏む情熱的なダンスです。華やかな衣装に加えてとても幻想的な踊りに思わず見入ってしまいました。

この日は平日の午後にもかかわらず、会員や市民192名と多くの参加がありました。日頃直接見聞きする機会の少ないインド文化ですが、今回は講話やパフォーマンスでリアルに触れることができ、インド文化を身近に感じられたひとときでした。



インドの伝統衣装、工芸品の展示



講師のカニカ・アガーワルさん



Dr. サンジェイ・クマールさんが指導する椅子ヨガ



インド舞踊のカタクダンス